



秋はいずこ…



今週の火曜日17日は、中秋の名月でした。堀江小学校の校区からは東の空に真ん丸のお月様を見ることができたのではないかと。例年ならば秋を感じるこの時期ですが、今年も昨年に変わらず、酷暑・厳しい暑さの残暑の9月です。多くの都市で猛暑日の記録も更新されているという報道も耳にします。全国各地では、台風や厳しい暑さの影響からの発生する線状降水帯による記録的な大雨・洪水の被害を被っています。突然のゲリラ豪雨も頻発しています。注意しながら、子どもたちの安全確保に努めたいと思います。

全校朝会で、子どもたちに次のような話をしています。「9月は昔の月を表す言葉では『長月』と言います。『長月』とは、昔から『夜長月』（よながつき）が略されたものだといわれてきました。昔の暦の9月になると、ずいぶんと日の入りが早くなり、夜が長いと感じるようになったことから、『夜長月』と呼ばれるようになり、縮まって『長月』になったということです。昼間、太陽がでている時間もすこしずつ短くなり、涼しさも少しずつ少しずつましてきます。朝晩の気温の変化が大きくなりますので、体調には十分に気をつけてほしいと思います。」

来週からは、少し気温も下がるとの予報です。これから気候も、ますます過ごしやすくなります。遠足や社会見学等の校外活動や修学旅行に適した季節となります。実りの多い秋にしたいところです。



2025年日本国際博覧会児童・生徒招待事業について

大阪・関西万博開催まで、206日となりました。大阪府では、『大阪の児童・生徒が、未来社会の革新的な技術やサービスを直接体験することによって、将来に向けた夢と希望を感じることができるよう、万博会場に無料で招待する。これらを通じて、未来の大阪の持続的な発展の担い手の育成につなげる。』ことを目的として、招待事業を実施しています。新聞やニュース番組等では、大阪府内全ての小中学校に在籍する全ての子どもたちを教員が引率して、見学を実施するかのようにとらえられるような報道がされている場合があります。保護者の皆様の中にも、そのように思われている方もいらっしゃるかと思います。事業の内容としましては、府内居住の児童生徒に招待券が1枚与えられるもので、学校の実態によって学校教育の一環として見学をする場合に使用するか、ご家庭での見学時に使用するかというものです。学校が必須というわけではございません。

堀江小学校では、現在のところ、秋の遠足の時期に全校の児童が見学できるようにエントリーをしています。しかし、交通手段や具体的な行程などについては、教育委員会事務局からはほとんど情報が知らされていない状況です。当然、下見に関しましても実施時期すら通知がない状況ですので、安全面で懸念されることが多くあります。この後、様々な情報を入手し、1500名以上の子どもたちの安全を確保し、有意義な活動を実施することができるよう検討したいと考えていますが、場合によっては学年を絞っての実施となることもございます。詳細がわかりましたら、あらためてお知らせいたします。